

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	事業所が新設して1年も満たしていないため、年2回の総合訓練の他に、日頃から建物の構造の把握、避難経路や手順の確認を実施し、災害時により迅速に対応できるようにしなければならない。	職員全員が建物の構造、避難経路、方法、手順を把握し、避難時に的確かつ迅速に避難誘導できる体制を整える。	・総合訓練以外に、年2回、チームミーティング時にあらゆる出火場所を想定して建物の構造、避難経路、方法、手順の確認を行う。 ・訓練時の課題点や必要物品について職員で話し合い、課題解決に向けて取り組みを行う。	12ヶ月
2	47	1人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみなどを支援しているが、事業所の移設に伴い、定員が6名から9名に増えたこともあり、これまで以上に、入居者様に個人差が見受けられる。より個別に援助、支援していく必要がある。	入居者様の生活歴や力を活かした役割を提供できるように、入居者様の意見を取り入れて個別で提供することにより、より役割や楽しみごとが増えるよう支援を行う。	日々の入居者様との関わり、会話の中から行いたいことを聞き出し、出来ること、好きなことなどを職員全員で情報共有、把握して、援助、支援を実施する。 ・入居者様の状態に変更があれば、その都度見直しを図り、援助、支援を実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。